

【参考 10】職務内容等の向上があった場合の賃金改善の例

<例1> 職務内容等の向上があった場合に、追加の手当を支給

等級	職務の内容	基本給・手当等	能力の向上等があった場合、例えば基本給・手当額の 1~3 % の範囲で能力手当を支給。
Aランク	上級プログラマー (AI等高度なプログラム言語を用いた開発)	1,600	
Bランク	中級プログラマー (Webアプリ作成等中程度の難易度の開発)	1,250	
Cランク	初級プログラマー (Excelのマクロ等簡易なプログラム言語を用いた開発)	1,000	

例えば、勤務評価 A 評価が 3 % であって、C ランクの派遣労働者が A 評価を得た場合、基本給・手当等 1,000 円 + 30 円 (3%) で、1,030 円となる。

<例2> 職務内容等の向上があった場合に、向上に応じた基本給・手当等を支給

等級	職務の内容	基本給・手当等			能力の向上等の場合、基本給・手当額自体を増額。
		1号俸	2号俸	3号俸	
Aランク	上級プログラマー (AI等高度なプログラム言語を用いた開発)	1,600	⇒1,700	⇒1,800	
Bランク	中級プログラマー (Webアプリ作成等中程度の難易度の開発)	1,250	⇒1,300	⇒1,350	
Cランク	初級プログラマー (Excelのマクロ等簡易なプログラム言語を用いた開発)	1,000	⇒1,025	⇒1,050	

例えば、能力等に向上があった場合は、1 号俸 → 2 号俸 → 3 号俸と号俸を移動し、賃金が改善する。

<例3> 職務内容等の向上があった場合に、より高度な業務に係る派遣就業機会を提供

等級	職務の内容	基本給・手当等	能力の向上等の場合、より高度な業務に係る派遣就業機会を提供。
Aランク	上級プログラマー (AI等高度なプログラム言語を用いた開発)	1,600	
Bランク	中級プログラマー (Webアプリ作成等中程度の難易度の開発)	1,250	
Cランク	初級プログラマー (Excelのマクロ等簡易なプログラム言語を用いた開発)	1,000	

例えば、能力等に向上があった場合、C ランク → B ランク → A ランクと職務がレベルアップし、賃金が改善する。